

## 設置に関するお願い

## ■ 塩害地域の区分と、設置するカメラの取り扱いについて

『海岸線からの距離』から岩礁隣接地域・重塩害地域・塩害地域を区分しています。詳細は下記の表の通りです。

岩礁隣接地域・重塩害地域・塩害地域とされる場所へカメラを設置する場合は、**耐重塩害カメラのご使用を推奨いたします。**

	200m以内	200m~500m以内	500m~1km以内	1km~2km以内	2km~7km以内	7km超過
沖縄・離島	岩礁隣接地域				重塩害地域	
北海道・東北(日本海側)	岩礁隣接地域	重塩害地域			塩害地域	一般地域
瀬戸内海沿岸	岩礁隣接地域	重塩害地域	塩害地域		一般地域	
その他の地域	岩礁隣接地域	重塩害地域		塩害地域		一般地域

※「岩礁隣接地域」とは、海水のしぶきが頻繁にあたる、または強風時に海水が直接あたる地域を示します。

※塩化カルシウムなど**塩分を含んだ融雪剤**を使用される地域は、「塩害地域」に相当いたします。

また、融雪剤が使用される地域にある**トンネル内**は、「重塩害地域」に相当いたします。

※上表の距離はあくまで目安であり、「一般地域」とされる場所でも台風などの強風の影響により、一時的に海塩粒子の飛散距離が延び、塩害の影響を受ける可能性があります。

## メンテナンス・お願い事項

- 耐重塩害カメラでも、定期的に水で洗い流すなどの清掃を行っていただくことで、塩害の影響をより抑えることができます。岩礁隣接地域とされる場所へカメラを設置する場合、月に1回の水洗い清掃をお願いいたします。水洗いができない場合は、2年をめぐりに状態確認と劣化部品の交換を行ってください。
- 台風などの強風の影響により、一時的でも海水飛沫(塩分を含んだ水)が直接あたったことが疑われる場合は、耐重塩害カメラでもなるべく早いうちに水で洗い流すなどの清掃を行ってください。  
※WV-SUD638UX(エアロPTZカメラ)の洗浄方法につきましては、下記ホームページをご覧ください。  
([https://i-pro.com/products\\_and\\_solutions/ja/surveillance/learning-and-support/knowledge-base/technical-information](https://i-pro.com/products_and_solutions/ja/surveillance/learning-and-support/knowledge-base/technical-information))<管理番号:C0139>
- 設置する建築基材と取り付けねじの腐食による固着を防止するため、耐食処理ねじを使用する、もしくはコーキングを行うなど、十分に配慮してください。
- アドバンスド親水コーティングのモデルも、ドームカバーなどに海塩粒子等の物質が付着し映像に影響することがあります。その場合は水で洗い流すなどの清掃をお願いします。
- アドバンスド親水コーティングのモデルのドームカバーや前面カバーの清掃には真水をご使用ください。ホースや霧吹きなどに使われている潤滑剤やシリコン系物質の混入にもご注意ください。

メンテナンスについての注意事項は、取扱説明書 設置編ならびにWebガイドをお読みください。  
また、設置工事については、必ず販売店へご相談ください。

## 設置できない場所・条件

岩礁隣接地域・重塩害地域・塩害地域・一般地域のいずれにおいても、下記の場所での設置は避けてください。  
耐塩害処理を施していますが、腐食に対し万全ではありません。

- 海水飛沫(塩分を含んだ水)が直接あたる場所
- 車両、船舶や工場ライン上などの振動の多い場所
- 厨房などの蒸気や油分の多い場所
- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- エアコンの室外機付近など、急激に温度が変化する場所  
(カバー内部が曇ったり、結露したりする場合があります)
- 火山地帯・温泉地などの腐食性ガスが発生する場所
- プールなど、薬剤を使用する場所
- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の発生する場所
- 定格の使用温度範囲を超える場所
- 硫黄を含むゴム製品(パッキンやゴム足など)の近く  
(ゴム製品からの硫黄成分により電気部品や端子などが硫化腐食し、不具合を発生するおそれがあります)